

成田山新勝寺参拝 東京スカイツリー一体感







成田山新勝寺・江戸東京博物館・浅草雷門
東京ソラ町・東京スカイツリー・浜離宮

沼田市成田山金剛講

平成25年3月10日～11日

ご日程表

日次	月日(曜)	行 程	食 事
1	3/10 (日)	<p>【大型バス ガイド付き AM05:30 配車 バス会社:多野観光バス】 6:00 集合出発 金剛院様——沼田I.C——大泉JCT——美女木JCT—— ※途中で休憩(三芳・酒々井SA)</p> <p>11:00  ——成田I.C——成田山新勝寺 9:30【参 拜】 </p> <p>13:15 15:00 ——浅草・雷門 三定——江戸東京博物館——ホテル 12:00【昼食】 13:30【見学】 15:20頃</p> <p>※夕食は 18:00 浅草ビューホテル (歌留多) 和 食+飲み放題にてご用意。 《宿泊地:浅草ビューホテル ツイン利用》</p>	朝:— 昼:○ 夕:○
2	3/11 (月)	<p>〔注意〕お部屋のドリンクやサービスは各自精算をお願い致します。</p> <p>10:15 13:00 15:00 ホテル——東京ソラマチ・東京スカイツリー——浜離宮—— 10:45【見学・昼食(各自)】 13:30【入場】 ※昼食代として2,000円を配布</p> <p> (関越道)  ——大泉JCT——沼田I.C——金剛院様 18:00頃到着</p>	朝:○ 昼:○ 夕:—

●記入例/バス——

●お願い/この旅程は各地の道路状況により多少時間が変更になる場合がございます。

宿泊ホテルのご案内

地名	ホテル名	住所/TEL
浅 草	浅草ビューホテル	〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 TEL : 03-3847-1111

浅草寺まで徒歩3分、花やしき2分、浅草演芸ホールまで3分と、観光の拠点に位置しています。
2005年つくばエクスプレス線開通で、秋葉原まで電車で4分と、ビジネスにも大変便利となりました。
粋な下町浅草で、「東京一あったかいホテル」を目指しており、毎日のように開催される祭事を楽しみながら、思い思いの滞在をお楽しみ下さい。

成田山新勝寺参拜



新勝寺総門石碑



仁王門への参道



仁王門の大提灯



祈禱受付所



金剛講参拝者

浅草寺雷門



江戸東京博物館



懇親会 & 浅草ビヨウホテル 宿泊は

(元浅草国際劇場跡)



ま、のどを潤して



お疲れさまでした



のどにきくーツ



幸せだー



ぼーっとしてくるなあ



お酒おいしいでしょ



お刺身おいしいわヨ



お兄さんつがせてー



ぐぐーっとやってッ



酒はうまいっス



今夜どーかしらー？



このお姉さん素敵！



やったーッ侍ジャパン！ラーメンも旨いし
オランダに16対4でコールド勝ちだぜッ

ホテルの窓から
富士山が見えたッ
(入場券にもありました)



バーラウンジの夜景と
あの娘美人だったな？

スカイツリーからの展望



東京湾・新宿方面 (実写)



(実写)

隅田川・荒川方面



(実写) 浅草ビューホテル

浅草寺

浅草寺・ビューホテル方面



南西

西

北西



北西

北

北東



浜離宮恩賜庭園





塩入の池「お伝い橋」で



塩入の池「中島の御茶屋」
桜の開花も近づいて

塩入の池から見た銀座方面





芳梅



大手門



中島の御茶屋



花嫁姿

園内寸描

旧浜離宮庭園

沿革

この地はもと將軍家鷹狩の場所であったが承応年間 松平綱重の別邸となり、甲府浜屋敷または海手屋敷といわれた。ついで六代將軍 徳川家宣これを改めて浜御殿と改称し大いに改修を行い景観を整えた園内には、茶園、火薬所、織殿等が営まれ幕末には、石造洋館、延邊館の建設をみた。維新後、宮内省所管となり、園地を復旧し、皇室宴遊の地にあてられ、名も浜離宮と改められた。諸外国貴賓来訪の際には、延邊館はその迎賓館にあてられ明治天皇も賜宴のためしばしば本園に行幸せられ、特に明治十二年、米国前大統領グラント將軍が、わが国を訪問せられた際には親しく本園中の島茶屋において引見せられた。園は江戸時代に発達した大名庭園の代表的なものであって現存する汐入の庭の典型的なものとして貴重な文化財である。

昭和二十三年十二月

文部省

庭園入口の沿革解説



写真とアルバム：伝道師 須藤 充
(一部パンフレット使用)